

OKT2年木工コース 企業との連携事業

受注生産品の納品セレモニー

日時:2024 年11月 29 日(金)

旭イノベーション株式会社 仲眞秀哉 代表 へ納品しました！



<生徒たちのコメント（抜粋）>

2年玉城久嗣（たましろひさつぐ）

部品の加工や、イスとテーブルの角を丸くするルーター加工など、集中して作業をしました。特に塗装が大変で、油性ペンキのため

作業着や体にペンキが付いて、毎回落とすときに苦労しました。

また、私たちの製品が実際に社会に役に立てることを知り、やる気がでてきました。

2年島袋星七

テーブルとイスのすき間を一定にする工夫をした。ペーパーやサンダーで磨き作業が大変だったが、一番大変だったのは塗装でした。

すき間の部分の塗装はかなり注意して作業しました。

2年仲本大成

部品が多いので、加工が大変だった。組み立ても3名で押さえながらビスうちをしたり、長さや幅を一定にしてボンドで固定しました。

やっぱり一番大変だったのは塗装でした。油性のペンキを使うことは大変だと知りましたが、これで製品が長持ちしてくれるならと

頑張りました。

<仲間代表のコメント>

2年前の沖縄高等特支の生徒（今は卒業して2年が経っている）の就業体験を受け入れたことで沖縄高等特支のことを知り、全寮制で集団生活をしながら勉強と生活自立を目指して学んでいる生徒がいることを知りました。

また、2年前のキクラゲ栽培の事業をきっかけに沖縄高等特支とのコラボ企画がスタートしました。当時はキクラゲの粉末をクッキーに混ぜて栄養価の高い、子どもでも食べることができる健康食、栄養補給食として「流通・サービスコース」との連携で商品開発をしました。

今回、我が社で使用したい屋外テーブル・ベンチについて、小山先生への製作依頼と製作可否を打診してみたところ、「2年生の木工コースの生徒たちで受注して製作してみます」ということで正式に依頼をしました。本日、こんなに立派な製品（作品）ができていて、我が社のイベント（北中城と比屋根の栽培工場と農場広場にて、12/14にキクラゲ収穫体験フェアを開催予定）で早速使用して、沖高特支の生徒たちが製作したテーブルベンチセットだということをPRします。

今後も生徒の就業体験や就労支援（A型就労支援事業所スタート予定）、スマート農業事業を活用した雇用機会の創出に向けて取り組んでいくので、是非とも沖高特支との連携を続けていきたいと考えています。

注文したのは10セットなので、残り8セットを3月までに納品してもらえることを期待していますので、生徒の皆さん、続けて製作をお願いします。

是非とも我が社の栽培工場の見学と、テーブル・ベンチセットを使用している様子を見に来て下さい。いつでも受け入れますので、お待ちしております。

生徒の皆さんの頑張りに、心からお礼を申し上げます。製作を手がけてくれて、どうもありがとうございます。以上です。